



Copyright © 2016 NTT DATA INTRAMART CORPORATION

目次

- 改訂情報
- はじめに
 - 本書の目的
 - 対象読者
 - 本書の構成
- APIリスト
 - APIリストについて
 - JavaEE開発モデル
 - スクリプト開発モデル
- プログラミング
 - 動作概念
 - エラー処理について
 - APIの種類と性質
 - プログラム開発における注意点
 - 体験版ライセンスにおける注意点
- チュートリアル
 - 前提条件
 - 用語解説
 - 準備
 - JSPプログラムの作成
 - プログラム実行
- ステータスコード
 - ステータスコード一覧
- サポート

変更年月日	変更内容
2016-08-01	初版
2018-12-01	第2版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none">■ 表記のゆれを訂正しました。
2019-04-01	第3版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none">■ トラブルシューティングを本書から独立させました。
2020-04-01	第4版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none">■ Windows 7 / Windows Server 2008 の記述を削除しました。■ 「はじめに」のトラブルシューティングに関する記載を削除しました。
2020-08-01	第5版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none">■ 「サポート」の内容を見直しました。■ 「ステータスコード」の記載を追加・変更しました。<ul style="list-style-type: none">■ 見出しを「エラーコード」から「ステータスコード」へ変更しました。■ 目次を「エラーコード一覧」から「ステータスコード一覧」へ変更しました。■ ステータスコード一覧にステータスコード -125 の記載を追加しました。
2021-08-01	第6版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none">■ 「ステータスコード一覧」へ注意を追加しました。
2023-10-01	第7版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none">■ 「APIリストについて」のAPIリストの所在を変更■ 「前提条件」のチュートリアルについての記述、および、前提条件についての記述を変更■ 「環境」を削除■ 「準備」を追加■ 「サンプルプログラムの場所」を削除■ 「JSPプログラムの作成」のサンプルプログラムを変更、作成手順の記述を変更、指定する情報についてコラムを変更、および、保存時の文字コードについて注意を追加■ 「サンプルプログラム」のサンプルプログラムを変更
2024-10-01	第8版 下記を追加・変更しました。 <ul style="list-style-type: none">■ 「JSPプログラムの作成」のサンプルプログラムを変更、および、タイムスタンプ局のポリシーに関するコラムを追加■ 「サンプルプログラム」のサンプルプログラムを変更■ 「ステータスコード一覧」を見直し、記述を変更

目次

- 本書の目的
- 対象読者
- 本書の構成

本書の目的

本書では、IM-PDFTimeStamper for Accel Platform を利用する場合の基本的な方法や注意点等について説明します。

対象読者

本書は、開発をスムーズに開始するための手引書です。

したがって、実際に IM-PDFTimeStamper for Accel Platform を利用したアプリケーションを開発するプログラマの方が対象です。

- 以下のいずれかを理解していることが必須です。
 - JavaEE開発モデル（Java）
 - スクリプト開発モデル（サーバサイドJavaScript）

また、本書は、以下に列挙する技術に関する知識を有することを前提として構成されています。

これらの技術に関して不明な点がある場合、本ドキュメントの内容を正しく理解することが困難になることがありますので、予めご了承ください。

なお、前提知識となる技術に関しては、一般の専門書籍等を参照してください。

- Javaプログラミング言語
- Java Servlet および JSP
- オペレーティングシステム
- ネットワーク

本書の構成

- APIリスト

利用できるAPIについて説明します。

- プログラミング

プログラム開発の際の注意点や、プログラムの方法などを説明します。

- チュートリアル

本製品のAPIを利用して実際にプログラムを作成する過程を学びます。

- ステータスコード

- [サポート](#)

製品サポートおよび技術情報の公開について説明します。

目次

- APIリストについて
- JavaEE開発モデル
- スクリプト開発モデル

APIリストについて

IM-PDFTimeStamper for Accel Platform には、JavaEE開発モデル用のAPIが用意されています。

スクリプト開発モデルで開発をする場合は、スクリプト開発モデルのソースコード内でJavaのクラスを呼び出してください。

IM-PDFTimeStamper for Accel Platform のAPIリストは、次の通りです。

- IM-PDFTimeStamper for Accel Platform API ドキュメント

JavaEE開発モデル

IM-PDFTimeStamper for Accel Platform は、JavaEE開発モデルで利用可能なJava-API（クラス）を用意しています。

The screenshot shows two side-by-side JavaDoc-style pages. The left page lists packages and classes under 'JavaEE開発モデル' (JavaEE Development Model). The right page is for the 'pdftimestamp' package, showing its overview, package structure, and class details.

Left Page (JavaEE Development Model):

- すべてのクラス**
 - PdfDocument
 - PdfTimeStamp
 - PdfTimeStampConst
 - PdfTimeStampConst.HASH_ALGORITHM
 - PdfTimeStampConst.PDF_SECURITY_128_ACCESSIBILITY
 - PdfTimeStampConst.PDF_SECURITY_128_CHANGE
 - PdfTimeStampConst.PDF_SECURITY_128_COPY
 - PdfTimeStampConst.PDF_SECURITY_128_PRINT
 - PdfTimeStampConst.PDF_SECURITY_40_ADDNOTE
 - PdfTimeStampConst.PDF_SECURITY_40_COPY
 - PdfTimeStampConst.PDF_SECURITY_40_EDIT
 - PdfTimeStampConst.PDF_SECURITY_40_PRINT
 - PdfTimeStampConst.POLICY
 - PdfTimeStampException
 - PdfTimeStampFactory
 - PdfTimeStampService
 - PdfTimeStampToken
- パッケージ**
 - yss.iothe.pdftimestamp
 - yss.iothe.pdftimestamp.com
 - yss.iothe.pdftimestamp.info

Right Page (pdftimestamp package):

- 概要** パッケージ クラス 使用 階層ツリー 索引 ヘルプ
- 前 次 フレーム フレームなし
- pdftimestamp**
- パッケージ**

パッケージ	説明
yss.iothe.pdftimestamp	
yss.iothe.pdftimestamp.com	
yss.iothe.pdftimestamp.info	

- 概要** パッケージ クラス 使用 階層ツリー 索引 ヘルプ
- 前 次 フレーム フレームなし

スクリプト開発モデル

IM-PDFTimeStamper for Accel Platform は、JavaEE開発モデルで利用可能なJava-API（クラス）を用意しています。

そのため、スクリプト開発モデルでIM-PDFTimeStamper for Accel Platformを利用する場合は、スクリプト開発モデルのソースコード内でJavaのクラスを呼んでください。

スクリプト開発モデル内でのJavaのクラスの呼び出し方法については、intra-mart付属のマニュアルを参照ください。

目次

- 動作概念
- エラー処理について
- APIの種類と性質
- プログラム開発における注意点
- 体験版ライセンスにおける注意点

動作概念

通常の JavaEE開発モデル スクリプト開発モデル プログラムは、ApplicationRuntime で実行されます。

IM-PDFTimeStamper for Accel Platform で提供されるAPI も、そのほとんどはApplicationRuntime で動作します。

以下の方法でタイムスタンプ処理が実行できます。詳しくは、APIリストを参照してください。

No.	メソッド	説明
1	void generate ()	PDFに対して文書タイムスタンプを付与します。
2	void generateLtv()	PDFに対して延長タイムスタンプを付与します。
3	void getPdfDocument()	PDFの情報を取得します。
4	int validate()	PDFのタイムスタンプを検証します。

エラー処理について

各タイムスタンプ処理でエラーが発生した場合、例外がスローされます。

例外からは下記の情報が取得可能です。詳しくは、APIリストを参照してください。

- エラーコード
- エラーメッセージ

APIの種類と性質

IM-PDFTimeStamper for Accel Platform は、JavaEE開発モデル で利用可能なJava-API（クラス）を用意しています。

そのため、スクリプト開発モデル で IM-PDFTimeStamper for Accel Platform を利用する場合は、スクリプト開発モデル のソースコード内でJavaのクラスを呼んでください。

スクリプト開発モデル 内でのJavaのクラスの呼び出し方法については、intra-mart 付属のマニュアルを参照してください。

プログラム開発における注意点

IM-PDFTimeStamper for Accel Platform が提供するAPIでファイルのパスを指定する際には、AppRuntimeからアクセス可能なパスを指定してください。

処理するPDFファイルのサイズによっては、ネットワーク、APIのレスポンス、PDFファイルの処理が完全に終了するタイミングが大きく異なる場合があります。

体験版ライセンスにおける注意点

試用版ライセンスでご利用のお客様は、60日間の試用期間が終了するとAPIが自動的に利用できない状態となります。
その場合は、正規の製品ライセンスを購入いただき、アンインストール後に再インストールしてください。
アンインストール・再インストールの方法は、インストールマニュアルをご確認ください。

目次

- 前提条件
- 用語解説
- 準備
- JSPプログラムの作成
- プログラム実行
 - 準備
 - プログラム実行
 - 確認
 - サンプルプログラム

前提条件

本項では、IM-PDFTimeStamper for Accel Platform での開発の導入として、APIを利用したPDFファイルへのタイムスタンプ付与処理を作成することによって、IM-PDFTimeStamper for Accel Platform での開発の流れを体験します。

本項のチュートリアルを開始するにあたっての前提条件は、次の通りです。

- intra-mart Accel Platform、および、IM-PDFTimeStamper for Accel Platform が正しくセットアップされていること
- セイコーソリューションズ株式会社のセイコータイムスタンプサービスの契約が完了していること

ここでは、JavaEE開発モデルの開発の流れを説明します。

用語解説

- Resin をインストールしたディレクトリを %RESIN_HOME% と略します。
- Apache HTTP Server をインストールしたディレクトリを %APACHE_HOME% と略します。
- Storage として使用するディレクトリを %PUBLIC_STORAGE_PATH% と略します。
- Webサーバ利用時の静的コンテンツを配置するディレクトリを %WEB_PATH% と略します。

準備

タイムスタンプを付与するPDFファイルを「in.pdf」のファイル名で作成し、intra-mart Accel Platform サーバの < C:/temp > ディレクトリに配置してください。

JSPプログラムの作成

テキストエディタを使用してJSPファイルを作成します。

Resin の場合、<%RESIN_HOME%/webapps/war> の配下に、「PdfTimeStampSample.jsp」の名前でファイルを作成し、次のソースを実装します。


```

1  <%@ page language="java" contentType="text/html; charset=UTF-8" %>
2  <%@ page import="yss.iothe.pdftimestamp.PdfTimeStampException" %>
3  <%@ page import="yss.iothe.pdftimestamp.PdfTimeStampFactory" %>
4  <%@ page import="yss.iothe.pdftimestamp.PdfTimeStampService" %>
5  <%@ page import="yss.iothe.pdftimestamp.com.PdfTimeStampConst.HASH_ALGORITHM" %>
6  <%@ page
7  import="yss.iothe.pdftimestamp.com.PdfTimeStampConst.PDF_SECURITY_128_ACCESSIBILITY" %>
8  <%@ page
9  import="yss.iothe.pdftimestamp.com.PdfTimeStampConst.PDF_SECURITY_128_CHANGE" %>
10 <%@ page import="yss.iothe.pdftimestamp.com.PdfTimeStampConst.PDF_SECURITY_128_COPY"
11 %>
12 <%@ page import="yss.iothe.pdftimestamp.com.PdfTimeStampConst.PDF_SECURITY_128_PRINT"
13 %>
14 <%@ page
15 import="yss.iothe.pdftimestamp.com.PdfTimeStampConst.PDF_SECURITY_40_ADDNOTE" %>
16 <%@ page import="yss.iothe.pdftimestamp.com.PdfTimeStampConst.PDF_SECURITY_40_COPY"
17 %>
18 <%@ page import="yss.iothe.pdftimestamp.com.PdfTimeStampConst.PDF_SECURITY_40_EDIT"
19 %>
20 <%@ page import="yss.iothe.pdftimestamp.com.PdfTimeStampConst.PDF_SECURITY_40_PRINT"
21 %>
22 <%@ page import="yss.iothe.pdftimestamp.com.PdfTimeStampConst.POLICY" %>
23 <%@ page import="yss.iothe.pdftimestamp.info.PdfDocument" %>
24 <%@ page import="yss.iothe.pdftimestamp.info.PdfTimeStamp" %>
25 <%@ page import="yss.iothe.pdftimestamp.info.PdfTimeStampToken" %>
26 <%@ page import="java.util.Date" %>
27 <%@ taglib prefix="imui" uri="http://www.intra-mart.co.jp/taglib/imui" %>
28 <%!
29
30 /**
31 * PDFタイムスタンプインスタンス生成
32 * URLが未指定であればスタンドアロン環境、
33 * URLが指定されていれば分散環境として処理を行う。
34 * URLは下記の形式で指定する。
35 * /http://{IPアドレスおよびポート番号}/pdftimestamp/webapi/timestamp/
36 */
37 private static PdfTimeStampService service =
38 PdfTimeStampFactory.createPdfTimeStampService();
39 /*
40 private static PdfTimeStampService service = PdfTimeStampFactory.createPdfTimeStampService(
41 "http://xxxxxxxx:xxxx/pdftimestamp/webapi/timestamp", 30, 600);
42 */
43
44 ****
45 * 処理ファイル設定
46 ****
47 /* 処理対象PDFファイルパス */
48 private static final String inputpdfpath = "C:/temp/in.pdf";
49
50 /* 処理対象PDF権限パスワード */
51 private static final String inputpdfpasswd = "security";
52
53 /* 処理結果PDF出力先ファイルパス1 */
54 private static final String outpdfpath1 = "C:/temp/out.1.pdf";
55
56 /* 処理結果PDF出力先ファイルパス2 */
57 private static final String outpdfpath2 = "C:/temp/out.2.pdf";
58
59 ****
60 * タイムスタンプトークン取得設定
61 ****

```

```

61   */
62   /* ハッシュアルゴリズム */
63   private static final HASH_ALGORITHM alg = HASH_ALGORITHM.SHA512;
64
65   /* ポリシー */
66   private static final POLICY policy = POLICY.TYPEA3;
67
68   ****
69   * タイムスタンプ局の設定
70   ****
71   /* タイムスタンプ局の接続先のURL */
72   private static final String tsaurl = "https://pades01.seiko-cybertime.jp/basic/Timestamp";
73
74   /* タイムスタンプ局接続時の接続ID */
75   private static final String tsauser = "xxxxxxxx@xxxx.xx.xx";
76
77   /* タイムスタンプ局接続時のパスワード */
78   private static final String tsapasswd = "xxxxxxxx";
79
80   ****
81   * セキュリティ設定
82   ****
83   /* 処理結果PDFファイルに付与する参照パスワード*/
84   private static final String openpasswd = "open";
85
86   /* 処理結果PDFファイルに付与するセキュリティパスワード*/
87   private static final String secpasswd = "security";
88
89   ****
90   * 処理結果PDFファイルに付与する
91   * RC4 40bitセキュリティ設定
92   ****
93   /* 印刷許可*/
94   private static final PDF_SECURITY_40_PRINT security40_print =
95   PDF_SECURITY_40_PRINT.DISABLE;
96
97   /* 編集許可*/
98   private static final PDF_SECURITY_40_EDIT security40_edit = PDF_SECURITY_40_EDIT.ENABLE;
99
100  /* コピー許可*/
101  private static final PDF_SECURITY_40_COPY security40_copy =
102  PDF_SECURITY_40_COPY.DISABLE;
103
104  /* 注釈追記許可*/
105  private static final PDF_SECURITY_40_ADDNOTE security40_addnote =
106  PDF_SECURITY_40_ADDNOTE.DISABLE;
107
108  ****
109  * 処理結果PDFファイルに付与する
110  * RC4 1280bitセキュリティ設定
111  ****
112  /* 印刷許可*/
113  private static final PDF_SECURITY_128_PRINT security128_print =
114  PDF_SECURITY_128_PRINT.ENABLE;
115
116  /* アクセス許可*/
117  private static final PDF_SECURITY_128_ACCESSIBILITY security128_access =
118  PDF_SECURITY_128_ACCESSIBILITY.ENABLE;
119
120  /* 印刷許可*/
121  private static final PDF_SECURITY_128_COPY security128_copy =
122  PDF_SECURITY_128_COPY.ENABLE

```

```
122 PDF_SECURITY_128_COPY.ENABLE;
123
124 /* 文書変更許可 */
125 private static final PDF_SECURITY_128_CHANGE security128_change =
126 PDF_SECURITY_128_CHANGE.ENABLE;
127 %>
128 <imui:head>
129   <title>IM-PDFTimeStamper-チュートリアル-JavaEE開発モデル-TimeStamp</title>
130 </imui:head>
131
132 <div class="imui-title">
133   <h1>IM-PDFTimeStamper チュートリアル JavaEE開発モデル TimeStamp</h1>
134 </div>
135
136 <div class="imui-form-container">
137   <div class="imui-chapter-title"><h2>実行結果</h2></div>
138   <form>
139     <table class="imui-table">
140       <tbody>
141         <tr>
142           <th class="wd-225px">文書タイムスタンプ付与</th>
143           <td><%= addTimestamp() %></td>
144         </tr>
145       </tbody>
146     </table>
147     <table class="imui-table">
148       <tbody>
149         <tr>
150           <th class="wd-225px">延長タイムスタンプ付与</th>
151           <td><%= extendTimestamp() %></td>
152         </tr>
153       </tbody>
154     </table>
155     <table class="imui-table">
156       <tbody>
157         <tr>
158           <th class="wd-225px">PDF文書のタイムスタンプ検証(validate)</th>
159           <td><%= validateTimestamp() %></td>
160         </tr>
161       </tbody>
162     </table>
163     <table class="imui-table">
164       <tbody>
165         <tr>
166           <th class="wd-225px">PDF文書のタイムスタンプ検証(validateTs)</th>
167           <td><%= validateTsTimestamp() %></td>
168         </tr>
169       </tbody>
170     </table>
171     <table class="imui-table">
172       <tbody>
173         <tr>
174           <th class="wd-225px">PDF文書の情報取得</th>
175           <td><%= getInfo() %></td>
176         </tr>
177       </tbody>
178     </table>
179   </form>
180 </div>
181
182 <%!
```

```

183 /**
184 * 文書タイムスタンプの付与
185 */
186 String addTimestamp() {
187
188     StringBuffer resultBuffer = new StringBuffer(200);
189
190     /* PDF情報 */
191     PdfDocument docinfo;
192
193     try {
194         //*****
195         * 実行準備
196         *****/
197         /* 文書タイムスタンプを付与するPDFファイルのパス、及び権限パスワードを設定 */
198         service.setInputPdf(inputpdfpath, inputpdfpasswd);
199
200         /* 処理結果PDF出力先パスを設定 */
201         service.setOutputPdf(outpdfpath1);
202
203         /* タイムスタンプトークン取得用のハッシュアルゴリズムを設定 */
204         service.setHashAlgorithm(alg);
205
206         /* タイムスタンプトークン取得用のポリシーを設定 */
207         service.setPolicy(policy);
208
209         /* タイムスタンプ局の接続先のURLを設定 */
210         service.setTsaUrl(tsaurl);
211
212         /* タイムスタンプ局接続時の接続ID、パスワードを設定 */
213         service.setTsaUser(tsauser, tsapasswd);
214
215         /* 出力PDFのセキュリティ設定(40/128のどちらかを指定) */
216         /*
217             service.setSecurity40(openpasswd, secpasswd,
218                 security40_print, security40_edit,
219                 security40_copy, security40_addnote);
220         */
221         service.setSecurity128(openpasswd, secpasswd,
222             security128_print, security128_access,
223             security128_copy, security128_change);
224
225         //*****
226         * 実行
227         *****/
228         /* PDFに対し文書タイムスタンプを付与 */
229         service.generate();
230
231         resultBuffer.append("文書タイムスタンプ付与 : SUCCESS<br>");
232
233         //*****
234         * 実行
235         *****/
236         /* PDFおよびタイムスタンプ情報の取得 */
237         docinfo = service.getPdfDocument();
238
239         //*****
240         * 取得情報出力 : PDF ドキュメント情報
241         *****/
242         /* ファイルサイズの取得 */
243         long fileSize = docinfo.getContentSize();

```

```

244     resultBuffer.append("ファイルサイズ：" + fileSize + " Bytes<br>");

245
246     /* ページ数の取得 */
247     int pageNum = docinfo.getNumberOfPages();
248     resultBuffer.append("ページ数：" + pageNum + " Pages<br>");

249
250     /* ページサイズ(幅)の取得 */
251     double paperWidth = docinfo.getPaperWidth();
252     resultBuffer.append("ページ幅：" + paperWidth + " pts<br>");

253
254     /* ページサイズ(高さ)の取得 */
255     double paperHeight = docinfo.getPaperHeight();
256     resultBuffer.append("ページ高：" + paperHeight + " pts<br>");

257
258     /* 解像度取得 */
259     int resolution = docinfo.getResolution();
260     resultBuffer.append("解像度：" + resolution + " dpi<br>");

261
262     /* 階調取得 */
263     int gradation = docinfo.getGradation();
264     resultBuffer.append("階調：" + gradation + "<br>");

265
266     /* 最新のタイムスタンプ情報の取得 */
267     // PdfTimeStamp timeStamp = docinfo.getLatestTimeStamp();

268
269     /* タイムスタンプリストの取得 */
270     PdfTimeStamp[] timeStampList = docinfo.getTimeStamps();
271     resultBuffer.append("タイムスタンプリスト：" + timeStampList.length + "<br>");

272
273     /* VRI付きタイムスタンプリストの取得 */
274     PdfTimeStamp[] vriTimeStampList = docinfo.getTimeStampsWithVRI();
275     if (vriTimeStampList != null) {
276         resultBuffer.append("VRI付きタイムスタンプリスト：" + vriTimeStampList.length + "<br>");
277     }

278
279     /* VRI付でないタイムスタンプリストの取得 */
280     PdfTimeStamp[] notVriTimeStampList = docinfo.getTimeStampsWithNotVRI();
281     if (notVriTimeStampList != null) {
282         resultBuffer.append("VRI付でないタイムスタンプリスト：" + notVriTimeStampList.length + "<br>");

283     }
284 }

285
286 ****
287 * 取得情報出力：タイムスタンプ情報
288 ****
289 for (int i = 0; i < timeStampList.length; i++) {
290     resultBuffer.append(" [TimeStamp[" + i + "]] <br>");

291
292     /* ハッシュアルゴリズムの取得 */
293     HASH_ALGORITHM hashAlgorithm = timeStampList[i]
294         .getHashAlgorithm();
295     resultBuffer.append(" ハッシュアルゴリズム：" + hashAlgorithm + "<br>");

296
297     /* 有効期限の取得 */
298     Date expirationDate = timeStampList[i]
299         .getTimeStampExpirationDate();
300     resultBuffer.append(" 有効期限：" + expirationDate + "<br>");

301
302     /* タイムスタンプ生成日時の取得 */
303     Date createDate = timeStampList[i].getCreationDate();
304     resultBuffer.append(" タイムスタンプ生成日時：" + createDate + "<br>");


```

```

305
306     /* 検証結果の取得 */
307     int validateResult = timeStampList[i].getValidateResult();
308     resultBuffer.append(" 検証結果：" + validateResult + "<br>");
309
310     /* 署名Vriが付加されているかの取得 */
311     boolean vriFlg = timeStampList[i].getVriFlg();
312     resultBuffer.append(" 署名VRIの付加：" + vriFlg + "<br>");
313
314     /* タイムスタンプ情報の取得 */
315     PdfTimeStampToken token = timeStampList[i].getTimeStampToken();
316
317     *****
318     * 取得情報出力：タイムスタンプトークン
319     *****
320     /* タイムスタンプデータ値の取得 */
321     byte[] tokenData = token.getData();
322     resultBuffer.append(" タイムスタンプデータ値：" + tokenData + "<br>");
323
324     /* 登録時のタイムスタンプハッシュ値の取得 */
325     byte[] registerDigest = token.getRegisterDigest();
326     resultBuffer.append(" 登録時のタイムスタンプハッシュ値：" + registerDigest + "<br>");
327
328     /* 検証時のタイムスタンプハッシュ値の取得 */
329     byte[] digest = token.getDigest();
330     resultBuffer.append(" 検証時のタイムスタンプハッシュ値：" + digest + "<br>");
331 }
332 } catch (PdfTimeStampException e) {
333     resultBuffer.append("文書タイムスタンプ付与：ERROR <br>");
334     resultBuffer.append("ステータス：" + e.getCode() + "<br>メッセージ：" + e.getMessage() + "<br>");
335 }
336 }
337 finally {
338 }
339
340 return resultBuffer.toString();
341 }
342
343
344 /**
345 * 延長タイムスタンプの付与
346 */
347 String extendTimestamp() {
348
349     StringBuffer resultBuffer = new StringBuffer(200);
350
351     /* PDF情報 */
352     PdfDocument docinfo;
353
354     try {
355     *****
356     * 実行準備
357     *****
358     /* 延長タイムスタンプを付与するPDFファイルのパス、及び権限パスワードを設定*/
359     service.setInputPdf(outpdfpath1, inputpdfpasswd);
360
361     /* 処理結果PDF出力先パスを設定*/
362     service.setOutputPdf(outpdfpath2);
363
364     /* タイムスタンプトークン取得用のハッシュアルゴリズムを設定*/
365     service.setHashAlgorithm(alg);

```

```

366
367     /* タイムスタンプトークン取得用のポリシーを設定*/
368     service.setPolicy(policy);
369
370     /* タイムスタンプ局の接続先のURLを設定*/
371     service.setTsaUrl(tsaurl);
372
373     /* タイムスタンプ局接続時の接続ID、パスワードを設定*/
374     service.setTsaUser(tsauser, tsapasswd);
375
376     ****
377     * 実行
378     ****
379     /* PDFに対し文書タイムスタンプを付与*/
380     service.generateLtv();
381
382     ****
383     * 実行結果出力
384     ****
385     resultBuffer.append("延長タイムスタンプ付与 : SUCCESS<br>");
386
387     ****
388     * 実行
389     ****
390     /* PDFおよびタイムスタンプ情報の取得*/
391     docinfo = service.getPdfDocument();
392
393     ****
394     * 取得情報出力 : PDF ドキュメント情報
395     ****
396     /* ファイルサイズの取得*/
397     long fileSize = docinfo.getContentSize();
398     resultBuffer.append("ファイルサイズ：" + fileSize + " Bytes<br>");
399
400     /* ページ数の取得*/
401     int pageNum = docinfo.getNumberOfPages();
402     resultBuffer.append("ページ数：" + pageNum + " Pages<br>");
403
404     /* ページサイズ(幅)の取得*/
405     double paperWidth = docinfo.getPaperWidth();
406     resultBuffer.append("ページ幅：" + paperWidth + " pts<br>");
407
408     /* ページサイズ(高さ)の取得*/
409     double paperHeight = docinfo.getPaperHeight();
410     resultBuffer.append("ページ高：" + paperHeight + " pts<br>");
411
412     /* 解像度取得*/
413     int resolution = docinfo.getResolution();
414     resultBuffer.append("解像度：" + resolution + " dpi<br>");
415
416     /* 階調取得*/
417     int gradation = docinfo.getGradation();
418     resultBuffer.append("階調：" + gradation + "<br>");
419
420     /* 最新のタイムスタンプ情報の取得*/
421     // PdfTimeStamp timeStamp = docinfo.getLatestTimeStamp();
422
423     /* タイムスタンプリストの取得*/
424     PdfTimeStamp[] timeStampList = docinfo.getTimeStamps();
425     resultBuffer.append("タイムスタンプリスト：" + timeStampList.length + "<br>");


```

```

427 /* VRI付きタイムスタンプリストの取得*/
428 PdfTimeStamp[] vriTimeStampList = docinfo.getTimeStampsWithVRI();
429 if (vriTimeStampList != null) {
430     resultBuffer.append("VRI付きタイムスタンプリスト：" + vriTimeStampList.length + "<br>");
431 }
432
433 /* VRI付きてないタイムスタンプリストの取得*/
434 PdfTimeStamp[] notVriTimeStampList = docinfo.getTimeStampsWithNotVRI();
435 if (notVriTimeStampList != null) {
436     resultBuffer.append("VRI付きてないタイムスタンプリスト：" + notVriTimeStampList.length + "<br>");
437 }
438
439 ****
440 * 取得情報出力：タイムスタンプ情報
441 ****
442
443 for (int i = 0; i < timeStampList.length; i++) {
444     resultBuffer.append(" [TimeStamp[" + i + "]] <br>");
445
446     /* ハッシュアルゴリズムの取得*/
447     HASH_ALGORITHM hashAlgorithm = timeStampList[i]
448         .getHashAlgorithm();
449     resultBuffer.append(" ハッシュアルゴリズム：" + hashAlgorithm + "<br>");
450
451     /* 有効期限の取得*/
452     Date expirationDate = timeStampList[i]
453         .getTimestampExpirationDate();
454     resultBuffer.append(" 有効期限：" + expirationDate + "<br>");
455
456     /* タイムスタンプ生成日時の取得*/
457     Date createDate = timeStampList[i].getCreationDate();
458     resultBuffer.append(" タイムスタンプ生成日時：" + createDate + "<br>");
459
460     /* 検証結果の取得*/
461     int validateResult = timeStampList[i].getValidateResult();
462     resultBuffer.append(" 検証結果：" + validateResult + "<br>");
463
464     /* 署名Vriが付加されているかの取得*/
465     boolean vriFlg = timeStampList[i].getVriFlg();
466     resultBuffer.append(" 署名VRIの付加：" + vriFlg + "<br>");
467
468     /* タイムスタンプ情報の取得*/
469     PdfTimeStampToken token = timeStampList[i].getTimeStampToken();
470
471 ****
472 * 取得情報出力：タイムスタンプトークン
473 ****
474
475 byte[] tokenData = token.getData();
476 resultBuffer.append(" タイムスタンプデータ値：" + tokenData + "<br>");
477
478 /* 登録時のタイムスタンプハッシュ値の取得*/
479 byte[] registerDigest = token.getRegisterDigest();
480 resultBuffer.append(" 登録時のタイムスタンプハッシュ値：" + registerDigest + "<br>");
481
482 /* 検証時のタイムスタンプハッシュ値の取得*/
483 byte[] digest = token.getDigest();
484 resultBuffer.append(" 検証時のタイムスタンプハッシュ値：" + digest + "<br>");
485 }
486 } catch (PdfTimeStampException e) {
487     resultBuffer.append("延長タイムスタンプ付与：ERROR<br>");
```

```

488     resultBuffer.append("ステータス：" + e.getCode() + "<br>メッセージ：" + e.getMessage() + "
489     <br>");
490   }
491   finally{
492   }
493
494
495   return resultBuffer.toString();
496 }
497
498 /**
499 * タイムスタンプの検証
500 */
501 String validateTimestamp() {
502
503   StringBuffer resultBuffer = new StringBuffer(200);
504
505   /* 検証結果 */
506   int res;
507
508   try {
509     /*****
510      * 実行準備
511      *****/
512     /* タイムスタンプを検証するPDFファイルのパス、及び権限パスワードを設定 */
513     service.setInputPdf(outpdfpath2, inputpdfpasswd);
514
515     /*****
516      * 実行
517      *****/
518     /* PDFのタイムスタンプを検証 */
519     res = service.validate();
520
521     /*****
522      * 実行結果出力
523      *****/
524     resultBuffer.append("PDF文書のタイムスタンプ検証(validate) : SUCCESS : [" + res + "]<br>");
525   } catch (PdfTimeStampException e) {
526     resultBuffer.append("PDF文書のタイムスタンプ検証(validate) : ERROR<br>");
527     resultBuffer.append("ステータス：" + e.getCode() + "<br>メッセージ：" + e.getMessage() + "
528     <br>");
529   }
530   finally{
531   }
532
533
534   return resultBuffer.toString();
535 }
536
537 String validateTsTimestamp() {
538
539   StringBuffer resultBuffer = new StringBuffer(200);
540
541   /* 検証結果 */
542   PdfTimeStamp[] timeStampList;
543
544   try {
545     /*****
546      * 実行準備
547      *****/
548     /* タイムスタンプを検証するPDFファイルのパス、及び権限パスワードを設定 */

```

```

549     service.setInputPdf(outpdfpath2, inputpdfpasswd);
550
551     ****
552     * 実行
553     ****
554     /* PDFのタイムスタンプを検証*/
555     timeStampList = service.validateTs();
556
557     ****
558     * 取得情報出力：タイムスタンプ情報
559     ****
560     for (int i = 0; i < timeStampList.length; i++) {
561         resultBuffer.append(" [TimeStamp[" + i + "]] <br>");
562
563         /* ハッシュアルゴリズムの取得*/
564         HASH_ALGORITHM hashAlgorithm = timeStampList[i]
565             .getHashAlgorithm();
566         resultBuffer.append(" ハッシュアルゴリズム：" + hashAlgorithm + "<br>");
567
568         /* 有効期限の取得*/
569         Date expirationDate = timeStampList[i]
570             .getTimestampExpirationDate();
571         resultBuffer.append(" 有効期限：" + expirationDate + "<br>");
572
573         /* タイムスタンプ生成日時の取得*/
574         Date createDate = timeStampList[i].getCreationDate();
575         resultBuffer.append(" タイムスタンプ生成日時：" + createDate + "<br>");
576
577         /* 検証結果の取得*/
578         int validateResult = timeStampList[i].getValidateResult();
579         resultBuffer.append(" 検証結果：" + validateResult + "<br>");
580
581         /* 署名VRIが付加されているかの取得*/
582         boolean vriFlg = timeStampList[i].getVriFlg();
583         resultBuffer.append(" 署名VRIの付加：" + vriFlg + "<br>");
584
585         /* タイムスタンプ情報の取得*/
586         PdfTimeStampToken token = timeStampList[i].getTimeStampToken();
587
588         ****
589         * 取得情報出力：タイムスタンプトークン
590         ****
591         /* タイムスタンプデータ値の取得*/
592         byte[] tokenData = token.getData();
593         resultBuffer.append(" タイムスタンプデータ値：" + tokenData + "<br>");
594
595         /* 登録時のタイムスタンプハッシュ値の取得*/
596         byte[] registerDigest = token.getRegisterDigest();
597         resultBuffer.append(" 登録時のタイムスタンプハッシュ値：" + registerDigest + "<br>");
598
599         /* 検証時のタイムスタンプハッシュ値の取得*/
600         byte[] digest = token.getDigest();
601         resultBuffer.append(" 検証時のタイムスタンプハッシュ値：" + digest + "<br>");
602     }
603     } catch (PdfTimeStampException e) {
604         resultBuffer.append("PDF文書のタイムスタンプ検証(validateTs) : ERROR<br>");
605         resultBuffer.append("ステータス：" + e.getCode() + "<br>メッセージ：" + e.getMessage() + "<br>");
606     }
607
608     finally{
609

```

```

610 }
611
612     return resultBuffer.toString();
613 }
614
615 /**
616 * PDF ドキュメント、及びタイムスタンプ情報の取得
617 */
618 String getInfo() {
619
620     StringBuffer resultBuffer = new StringBuffer(200);
621
622     /* PDF情報 */
623     PdfDocument docinfo;
624
625     try {
626         /*****
627         * 実行準備
628         *****/
629         /* 情報を取得するPDFファイルのパス、及び権限パスワードを設定 */
630         service.setInputPdf(outpdfpath2, inputpdfpasswd);
631
632         /*****
633         * 実行
634         *****/
635         /* PDFおよびタイムスタンプ情報の取得 */
636         docinfo = service.getPdfDocument();
637
638         /*****
639         * 取得情報出力 : PDF ドキュメント情報
640         *****/
641         /* ファイルサイズの取得 */
642         long fileSize = docinfo.getContentSize();
643         resultBuffer.append("ファイルサイズ：" + fileSize + " Bytes<br>");
644
645         /* ページ数の取得 */
646         int pageNum = docinfo.getNumberOfPages();
647         resultBuffer.append("ページ数：" + pageNum + " Pages<br>");
648
649         /* ページサイズ(幅)の取得 */
650         double paperWidth = docinfo.getPaperWidth();
651         resultBuffer.append("ページ幅：" + paperWidth + " pts<br>");
652
653         /* ページサイズ(高さ)の取得 */
654         double paperHeight = docinfo.getPaperHeight();
655         resultBuffer.append("ページ高：" + paperHeight + " pts<br>");
656
657         /* 解像度取得 */
658         int resolution = docinfo.getResolution();
659         resultBuffer.append("解像度：" + resolution + " dpi<br>");
660
661         /* 階調取得 */
662         int gradation = docinfo.getGradation();
663         resultBuffer.append("階調：" + gradation + "<br>");
664
665         /* 最新のタイムスタンプ情報の取得 */
666         //PdfTimeStamp timeStamp = docinfo.getLatestTimeStamp();
667
668         /* タイムスタンプリストの取得 */
669         PdfTimeStamp[] timeStampList = docinfo.getTimeStamps();
670

```

```

671 /* タイムスタンプが付与されていない場合は処理終了*/
672 if (timeStampList == null) {
673     resultBuffer.append("タイムスタンプが付与されていません。<br>");
674     resultBuffer.append("PDF文書の情報取得：SUCCESS<br>");
675     return resultBuffer.toString();
676 }
677
678 /* 付与されているタイムスタンプを出力*/
679 resultBuffer.append("タイムスタンプリスト：" + timeStampList.length + "<br>");
680
681 /* VRI付きタイムスタンプリストの取得*/
682 PdfTimeStamp[] vriTimeStampList = docinfo.getTimeStampsWithVRI();
683 if (vriTimeStampList != null) {
684     resultBuffer.append("VRI付きタイムスタンプリスト：" + vriTimeStampList.length + "<br>");
685 }
686
687 /* VRI付でないタイムスタンプリストの取得*/
688 PdfTimeStamp[] notVriTimeStampList = docinfo.getTimeStampsWithNotVRI();
689 if (notVriTimeStampList != null) {
690     resultBuffer.append("VRI付でないタイムスタンプリスト：" + notVriTimeStampList.length + "<br>");
691 }
692
693 ****
694 * 取得情報出力：タイムスタンプ情報
695 ****
696
697 for (int i = 0; i < timeStampList.length; i++) {
698     resultBuffer.append(" [TimeStamp[" + i + "]] <br>");
699
700     /* ハッシュアルゴリズムの取得*/
701     HASH_ALGORITHM hashAlgorithm = timeStampList[i]
702         .getHashAlgorithm();
703     resultBuffer.append(" ハッシュアルゴリズム：" + hashAlgorithm + "<br>");
704
705     /* 有効期限の取得*/
706     Date expirationDate = timeStampList[i]
707         .getTimeStampExpirationDate();
708     resultBuffer.append(" 有効期限：" + expirationDate + "<br>");
709
710     /* タイムスタンプ生成日時の取得*/
711     Date createDate = timeStampList[i].getCreationDate();
712     resultBuffer.append(" タイムスタンプ生成日時：" + createDate + "<br>");
713
714     /* 検証結果の取得*/
715     int validateResult = timeStampList[i].getValidateResult();
716     resultBuffer.append(" 検証結果：" + validateResult + "<br>");
717
718     /* 署名VRIが付加されているかの取得*/
719     boolean vriFlg = timeStampList[i].getVriFlg();
720     resultBuffer.append(" 署名VRIの付加：" + vriFlg + "<br>");
721
722     /* タイムスタンプ情報の取得*/
723     PdfTimeStampToken token = timeStampList[i].getTimeStampToken();
724
725 ****
726 * 取得情報出力：タイムスタンプトークン
727 ****
728 /* タイムスタンプデータ値の取得*/
729 byte[] tokenData = token.getData();
730 resultBuffer.append(" タイムスタンプデータ値：" + tokenData + "<br>");
731

```

732

```

/* 登録時のタイムスタンプハッシュ値の取得 */
byte[] registerDigest = token.getRegisterDigest();
resultBuffer.append(" 登録時のタイムスタンプハッシュ値：" + registerDigest + "<br>");

/* 検証時のタイムスタンプハッシュ値の取得 */
byte[] digest = token.getDigest();
resultBuffer.append(" 検証時のタイムスタンプハッシュ値：" + digest + "<br>");
}

*****
* 実行結果出力
*****/
resultBuffer.append("PDF文書の情報取得：SUCCESS<br>");
} catch (PdfTimeStampException e) {
resultBuffer.append("PDF文書の情報取得：ERROR<br>");
resultBuffer.append("ステータス：" + e.getCode() + "<br>メッセージ：" + e.getMessage() + "<br>");
}
finally{
}

return resultBuffer.toString();
}
%>

```



コラム

タイムスタンプ局のURL、ユーザID、および、パスワード情報は環境に合わせて指定してください。



コラム

タイムスタンプ局のポリシーは、タイムスタンプ局のURLのクエリパラメータで指定することも可能です。

- TypeA3 ("1.3.6.1.4.1.955.1.10.1.5.3") の場合
 - <https://pades01.seiko-cybertime.jp/basic/Timestamp?type=AccreditedA3>



注意

文字コードを UTF-8 にして保存してください。

プログラム実行

準備

実行させるための準備の手順を説明します。

メニュー設定

1. テナント管理者でログインし、以下のメニューを設定します。
2. [テナント管理]-[メニュー]画面を開きます。
3. フォルダを作成します。

メニュー・フォルダの新規作成

メニュー・フォルダID *	5iiayyx12kykcp						
メニュー・フォルダ名 *	<table border="1"> <tr> <td>日本語 *</td> <td>IM-PDFTimeStamper</td> </tr> <tr> <td>英語</td> <td>IM-PDFTimeStamper</td> </tr> <tr> <td>中国語 (中華人民共和国)</td> <td>IM-PDFTimeStamper</td> </tr> </table>	日本語 *	IM-PDFTimeStamper	英語	IM-PDFTimeStamper	中国語 (中華人民共和国)	IM-PDFTimeStamper
日本語 *	IM-PDFTimeStamper						
英語	IM-PDFTimeStamper						
中国語 (中華人民共和国)	IM-PDFTimeStamper						
アイコン画像	<input checked="" type="radio"/> ファイルパス コンテキストパス配下のURLを入力してください。 <input type="radio"/> CSS Sprites imui://csssprites/ クラス名を入力してください。						

新規作成

4. URLに、PdfTimeStampSample.jsp を設定し、メニューを追加します。

メニュー・アイテムの新規作成

メニュー・アイテムID *	5iiayxsim1a5cp						
メニュー・アイテム名 *	<table border="1"> <tr> <td>日本語 *</td> <td>PdfTimeStampSample</td> </tr> <tr> <td>英語</td> <td>PdfTimeStampSample</td> </tr> <tr> <td>中国語 (中華人民共和国)</td> <td>PdfTimeStampSample</td> </tr> </table>	日本語 *	PdfTimeStampSample	英語	PdfTimeStampSample	中国語 (中華人民共和国)	PdfTimeStampSample
日本語 *	PdfTimeStampSample						
英語	PdfTimeStampSample						
中国語 (中華人民共和国)	PdfTimeStampSample						
URL *	PdfTimeStampSample.jsp <input type="button" value="権限設定"/>						
呼び出し方法	GET <input type="button" value="▼"/>						
引数	+ 行追加 - 選択行削除 <table border="1"> <thead> <tr> <th>■</th> <th>キー</th> <th>値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	■	キー	値	<input type="checkbox"/>		
■	キー	値					
<input type="checkbox"/>							
アイコン画像	<input checked="" type="radio"/> ファイルパス コンテキストパス配下のURLを入力してください。 <input type="radio"/> CSS Sprites imui://csssprites/ クラス名を入力してください。						
IFRAME表示	<input type="checkbox"/>						
ポップアップ表示	<input type="checkbox"/>						
説明	<input type="text"/>						

新規作成

5. メニュー設定は完了です。



プログラム実行

メニューで『PdfTimeStampSample』を選択してください。作成したJSPファイルが実行されます。

JSPの実行エラー（コンパイルエラー）になってしまった場合には、エラーメッセージの内容に従いJSPプログラムを修正してください。

JSPプログラムが正しく動作しているにも関わらず実行時エラーになってしまう場合は、エラーの内容にしたがって環境を正しく構築してください（環境を変更した場合は、サーバの再起動が必要になる場合があります）。

確認

プログラムが正しく実行されると、タイムスタンプ情報が画面に表示され、C:/tempディレクトリにout1.pdf、out2.pdfというPDFファイルが作成されます。

このファイルにタイムスタンプ情報が付与されており、PDFビューア（Adobe AcrobatReaderなど）で正しく表示できればすべての処理が正しく行われたことになります。

サンプルプログラム

- [PdfTimeStampSample.jsp](#)

目次

- [ステータスコード一覧](#)

ステータスコード一覧

ステータス コード	内容
0	付与されているタイムスタンプは有効です。
1	付与されているタイムスタンプの有効期限が切れています。
2	付与されているタイムスタンプのデータが改竄されています。
3	付与されているタイムスタンプが失効しています。
-1	付与されているタイムスタンプは未検証です。
-101	タイムスタンプを付与するPDFが存在しません。
-102	タイムスタンプを付与するPDFの読み込みに失敗しました。
-103	タイムスタンプを付与したPDFの出力に失敗しました。
-104	タイムスタンプ局への接続に失敗しました。
-105	タイムスタンプトークンの取得に失敗しました。
-106	タイムスタンプトークンの埋め込みに失敗しました。
-107	PDFにタイムスタンプが付与されていません。
-108	タイムスタンプの取得に失敗しました。
-109	LTVの生成に失敗しました。
-110	CRL配布ポイントへの接続に失敗しました。
-111	CRLの取得に失敗しました。
-112	付与されているタイムスタンプが失効しています。
-113	PDF情報の取得に失敗しました。
-114	処理対象外の形式のタイムスタンプが付与されています。
-115	PDFタイムスタンプサービスのリモートサーバへの接続に失敗しました。
-116	一時ディレクトリの作成に失敗しました。
-117	一時ファイルの作成に失敗しました。
-118	PDFセキュリティの付与に失敗しました。
-119	タイムスタンプの検証に失敗しました。
-120	必須パラメータが設定されていません。
-121	変換元の画像ファイルの拡張子が「.jpg」か「.jpeg」ではありません。
-122	変換元の画像ファイルが存在しません。

ステータス

コード	内容
-123	変換元の画像ファイルの読み込みに失敗しました。
-124	解像度に0以下の値が指定されています。
-125	画像ファイルのPDF変換に失敗しました。
-126	画像ファイルを変換したPDFの出力に失敗しました。
-127	オブジェクト識別子(OID)に不正な値が指定されています。
-999	予期しないエラーが発生しました。

 注意

次のエラーが発生した場合、「Password error」と表示されますが、パスワードに起因するエラーではないケースがあります。

```
yss.iothe.pdftimestamp.PdfTimeStampException: 処理対象PDFの読み込みに失敗しました。  
「Password error」
```

上記のエラーが発生する主なPDFファイルの形式やケースは、次の通りです。

- パスワードが付与され、暗号化されているPDFファイル
- 電子署名やタイムスタンプ等が付与されているPDFファイル
- Adobe Acrobat の拡張機能等が使用されているPDFファイル
- 内部構造が一部破損しているPDFファイル
- PDFの規格に準拠していないPDFファイル

弊社では、Web にて弊社製品に対するサポートおよび技術情報の公開を行っております。

当製品に関して不明な点などがございましたら、情報検索または弊社サポート窓口までご相談ください。